



さあ 実りある二学期のスタートだ！！

9月1日(金) 二学期の始業式を行いました。登校時には笑顔と大きな声のあいさつが交わされ、「さあやるぞ」という気分になりました。夏休み中は、部活動や体育大会の準備、勉強にがんばったのではないかと思います。始業式では、各学年代表による夏休みのふり返りと二学期に向けての決意表明がありました。体育大会や合唱コンクール、部活動への強い想いが伝わってきました。また、3年生からは、エドモンズ派遣を通して得た挑戦することの大切さについて後輩たちへの熱いメッセージがありました。校歌斉唱では、生徒会執行部の指揮により声高らかな合唱を聴くことができました。



エドモンズ派遣を終えて 溝口 莉子 (3-5)

私は今年の夏、市の代表として姉妹都市のエドモンズへホームステイに行きました。エドモンズに向かう飛行機の中で、私の英語が本当に通じるのかという不安と、これから自分の知らないことを学べるという期待で胸がいっぱいでした。

実際にエドモンズで過ごす日々の中で、たくさんのことを学びました。その中でも、私は特に感じたことがあります。それは、言葉が通じなくても心で通じることができるということです。私は、自分自身が英語を得意とは言えません。文法を使って話すことができるのに、英語で話すとなると一歩引いてしまう自分がいました。ですが、ホストファミリーは会話の中でなかなか言葉が通じないときも、一生懸命理解しようとしてくれました。私の言葉を受け止めてくれる真剣な思いを受けて、もっと私から積極的に話をしてみようと考え

るようになりました。言葉が通じなくても、一生懸命心から伝えようとするのが大事ではないかと思いました。それから、言葉が通じない場面はたくさんありました。ですが、それまでとは違い、単語だけでも必死に伝えようとすることができました。

私は、この海外派遣を通して苦手なことでもチャレンジすることが大切だと思いました。

1、2年生の皆さん。夏休みの海外派遣に興味をもった人はチャレンジしてみてください。とても素敵な体験をすることができます。また、漢字検定、英語検定、後期の三役や生徒会、ボランティアなどこれからの学校生活でもチャレンジできることはたくさんあります。初めから苦手とあきらめず、挑戦していくことを大切にしてほしいと思います。

バスケットへの熱い思い 黒田 実由 (2-3)

私が夏休みに頑張ったことは、バスケットボールです。

夏休みに入る前に行われた西三予選では、大好きな先輩たちと一生懸命戦いましたが、3位という結果に終わり、悔し涙を流しました。その時の悔しい思いを繰り返さないために、今私は女子バスケット部の部長として頑張っています。

部長は、あいさつや部員たちへの指示、何より強い心をもってみんなを引っ張っていくリーダーシップが必要です。以前は、3年生の指示に従って動いていましたが、今は私たち2年生が考えて声を出し、行動しなければなりません。

私は部活以外にも安城のクラブチームに入っていて、練習や合宿、遠征ととても忙しい夏休みを過ごしました。大変でしたが、すごく充実して、少しは成長することができたと思います。も

っとうまくなるために、声出しや積極的なプレーを意識していきたいと思います。クラブチームで学んだことを1年生にも教え、みんなでレベルアップをしていきたいと思います。

9月の終わりには新人戦があります。2年生と1年生みんなで力を合わせ、ともに戦っていききたいと思います。やるからには、全力でプレーし勝ちにいけます。先輩たちがつくりあげた女子バスケット部は、学年に関係なくみんな仲が良く、お互いに声をかけ合えるチームだったので、先輩たちに負けないようなチームをメンバー全員でつくりあげていきたいと思います。

2学期は、体育大会や合唱コンクールなど仲間と協力して取り組む行事がたくさんあります。学校生活、部活、習い事どれも全力で頑張っていきたいと思います。

二学期にがんばること 岡山 風花 (1-3)

私は2学期を迎えるにあたって頑張りたいことが2つあります。

1つ目は体育大会です。私は東中学校に入学して初めての体育大会で応援リーダーを務めることになりました。

夏休みに応援リーダーの練習がありました。暑い中、団のみんなが一生懸命練習に取り組んでいて、どんな応援が出来上がるのか今からワクワクしています。応援はとても難しく大変だけれどやりがいを感じています。

これから私はみんなと一緒に全力で応援の練習をしたいと思っています。そのためにはみんなの意識を高めることが大切だと思っています。なので、私は自分から積極的に声を出したり、全力で応援の様子を伝えたりしてみんなを引っ張っていきたいです。そして団長さんを中心に3年生、2年生の先輩方と共に大きな声

出し、たくさんの笑顔で優勝を目指したいです。

2つ目はあいさつです。私たち学年の1学期の反省として東中生のいいところである「あいさつ」の声がだんだん小さくなってしまったように感じます。あいさつは、自分の元気を伝えるものだったり人と人の心をつなぐ温かいものだと私は思います。また勉強や運動と同じくらいとても大切なことだと思います。2学期はもっと大きな声で自分から積極的に相手の目を見て言えるようになりたいです。

そのためには、日ごろから ST や授業で先生の話の聞くときにアイコンタクトをしっかりとり、授業中の挙手発言を頑張ったりして積極性を高めるなど日々の積み重ねが大切だと思います。そして、どんな時も人とすれ違った時、自分からあいさつをするのが習慣になるとさらによいのではないかと思います。

我竜天晴 ～飛翔する五色の魂 大空へ～ <体育大会スローガン>

今年の体育大会は9月16日(土)に行います。スローガンは「我竜天晴 ～飛翔する五色の魂 大空へ～」に決まりました。このスローガンには、「自分たちが竜となって青い大空へ飛んでいく」という意味があるそうです。「大空へ飛んでいく」というのは、全力を出し切り、自分の才能を爆発させるという宣言だと思います。このスローガンのもと、本番の体育大会の中でどんなドラマが生まれるか、また、どんな歓声が天目山を揺るがすか、楽しみにしています。なお、当日の開催、延期の連絡は、午前7時までに学校メールで連絡します。天候にかかわる日程変更は以下のとおりです。

体育大会の予定について (天候に関わる予定変更)

9/16	9/17	の場合	16(土)	17(日)	19(火)	21(木)
晴れ			体育大会(弁当)	(休み)	代休	平常
雨	晴れ		休み	体育大会(弁当)	代休	平常
雨	雨		休み	火曜授業(弁当)	代休	体育大会(給食)

愛知県3種(U-15)サッカーリーグ地区1位大会 第3位!!

8月26日(土)、27日(日)に、愛知県U15サッカーリーグ地区1位大会が日進市口論義運動公園で行われました。初戦は、北名古屋市立訓原中と対戦し、3-1で勝ちました。開始5分に先制されましたが、13分に横山君がサイドから切り崩し、シュートを決めました。横山君は後半にも2点を決め、この試合でハットトリックを決めました。

翌日に準決勝で愛西市立佐屋中と対戦しました。惜しくも1-3で敗れました。相手の前線の個人技能が非常に優れており、自信もっていた守備陣が破られました。相手エースに5人くらいが抜かれてしまうという驚きのシュートで先制点を奪われました。キーパーの大杉君の好セーブ連発もありましたが、後半開始早々にも失点して0-3となってし

まいました。一方的な試合展開になるかと思われましたが、その後の頑張りが素晴らしいものでした。後半の給水直後、石橋君が左45度付近からミドルシュートを決めると、一転して東中の攻勢に変わりました。ゴールバーに阻まれたり、キーパーの好セーブに阻まれたり、同点に追いついてもおかしくない展開でしたが、結局1-3で終了し、3位となりました。もてる力を全部出し切ったと感じられる素晴らしい戦いでした。

